



球陽高校
SSH 通信

科学上達

発行: 沖縄県立球陽高等学校 SSH 研究開発部
Vol.211

9月のSSH活動

SSH 探究 I ローテーション
SSH 探究 II 探究活動開始

SSH 探究 II 中間発表
SSH 運営指導委員会

SSH 科学英語スタート
球陽 SSH 講座

球陽 SSH 講座 (化学) 報告



9月8日(金)放課後ラボ室にて、琉球大学 教育学部・准教授 照屋 俊明 先生を講師にお迎えして、球陽 SSH 講座が行われました。

今回の講義のテーマは『沖縄産食素材に含まれる有用成分の研究』。

自己紹介を兼ねて照屋先生の経歴をお話していただきましたが、なんと！照屋先生は本校の卒業生だったのです。とても親近感が湧き、講義も対話形式で行われ、活発な講義となりました。

「自然界にあるものを化学の力で上手く利用できないか」ということで、ノーベル賞受賞者の大村教授の話などからスタート。照屋先生は地元(沖縄)に存在するものを研究対象にしているそうで、本部町の備瀬や糸満市の大渡海岸から採取した物質を研究しているそうです。また、シークワサーに着目し、研究をしたところ美白効果が認められたとのこと。そのことを利用してプロジェクトを立ち上げました。このプロジェクトに球陽高校も参加することになっているようです。



講義を通してメッセージ的なものがありましたので紹介します。

- 英語は必要ですか・・・→英語はとても重要。ちゃんとやっていたほうが良い。
- 高校卒業してもずーと勉強しなければならない。社会の変化に対応しなければならない。大学で学び終わりではない、「こつこつと努力を続けられること、」が大事。それが成果につながる。成績が悪いからといって諦めては駄目、いきなり賢くはならない「こつこつと積み上げること」



講義終了後も生徒たちの質問に丁寧に答えていただきました。ありがとうございました。